



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY

第38回例会(4月18日)  
平成26年5月9日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10  
川徳デパート内  
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)  
FAX(653)5622  
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 平井 滋  
幹 事 平野 佳則  
会 報 金子 真也  
クラブ直通電話 TEL(653)5682

Engage Rotary, Change Lives. 'ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を'…… Ron D. Burton



ゲスト卓話

「特殊詐欺の防止について」

岩手県警察本部長  
田中 俊恵 様

●スピーカー紹介●

大阪府吹田市出身 東京大学法学部卒業  
平成元年 警察庁入庁  
平成13年 神奈川県保土ヶ谷警察署長  
平成18年 在オーストラリア日本国大使館一等書記官  
平成25年 警察庁組織犯罪対策部国際捜査管理官  
平成25年8月 岩手県警察本部長  
女性キャリア初の警察本部長として県警2,500人の職員を束ねる。休日にはドライブ、温泉巡りなどを楽しみ、岩手の良さを満喫している。(阿部 広会員)

岩手県に着任してまもなく8カ月になります  
が、岩手県は大変治安の良いところです。人口  
10万人当たりの犯罪（刑法犯）の認知件数を  
犯罪率と呼んでいますが、昨年の犯罪率で見て  
みると、岩手県は441.8件で、秋田県の373.3  
件に次いで全国第2位、つまり全国で2番目に  
犯罪被害に遭いにくい県ということになります。  
(ちなみに第3位は青森県ですので、北東北  
3県が日本で最も治安が良いと言えます。)

そのように治安の良い、平穏な岩手県で、心  
配な犯罪として今日は「特殊詐欺」についてお  
話したいと思います。「特殊詐欺」とは、被  
害者に電話をかけるなどして対面することなく  
欺罔し、指定した預貯金口座への振込みその他  
の方法により、不特定多数の者から現金等をだ  
まし取る詐欺の総称で、親族等を装い、親族が  
起こした事件や事故に対する示談金等を名目に  
現金をだまし取る「オレオレ詐欺」や、架空の  
有価証券等について電話やダイレクトメール等  
により虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が  
得られるものと誤診させ、その購入名目で現金  
をだまし取る金融商品等取引名目の詐欺などが

これに当たりますが、被害に遭った場合に現金  
を取り戻すことは大変難しく、被害を防止する  
ことが最も大切です。

最初に、県内の特殊詐欺被害の状況ですが、  
昨年は認知件数が53件で前年と比べ14件の増  
加、被害総額は4億2000万円余でした。本年  
も3月末現在で認知件数が21件で前年と比べ  
13件の大幅増加、被害総額もすでに1億円を  
超えています。昨日(4月17日)も、釜石市  
内の80歳代の女性が、警察官を名乗る男から  
「事件があって口座が狙われているので預金を  
移した方がよい」との電話を受け、その後自宅  
を訪れた男に現金約700万円をだまし取られる  
事件が発生していますが、このように、特殊詐  
欺はどこでも誰でも被害に遭う可能性のある犯  
罪と言えます。

被害の特徴として挙げられるのは、第一に、  
高齢者が被害に遭う割合が高いことで、昨年は  
被害者53名中34名が、また、本年3月末まで  
は21名中18名が、65歳以上の高齢者でした。  
特に、オレオレ詐欺や金融商品等取引名目詐欺  
の被害者は全員が高齢者となっています。皆さ

人は、被害者は一人暮らしで家族との連絡が少ない高齢者が多いと思われるかもしれませんが、必ずしもそうではなく、ご家族と同居していたり、よくご家族と電話などで連絡を取り合っている高齢者が被害に遭うケースも少なくありません。詐欺師組織は卒業名簿など様々な名簿を入手して、とにかく電話をかけまくっていますが、1000人電話してそのうち一人でもだまされることができれば十分儲かるわけですから、誰にでも電話がかかってくる可能性があると考えなければなりません。

特徴の第二は、事前にもっともらしく見えるパンフレットや書類を送り、投資等を勧誘する詐欺が増加していることで、本年に入ってから発生している金融商品等取引名目詐欺10件のすべてがこれに当たります。

特徴の第三は、口座への送金だけでなく、宅配便等の送金や犯人が直接被害者から現金を受け取る、「振り込ませない詐欺」が増えていることです。本年3月末までに発生した特殊詐欺の送金のべ22回中、宅配便やレターパック等での送金は18回、手交は2回で、口座振込みは3回だけでした。

こうした特殊詐欺の被害防止のポイントとしては、まず、犯人が用いる典型的な文言を覚えておくことが挙げられます。特殊詐欺の手口はどんどん複雑化、多様化しており、警察では新手の詐欺を認知するたびに広報していますが、すべてを覚えるのは困難です。ただ、ほとんどの特殊詐欺では、その手口にかかわらず、

- レターパックや宅配便で現金を送れ
- 電話番号が変わった
- 必ず儲かる
- 名義を貸してほしい

のいずれかの文言が使われることから、被害に遭いやすい高齢者を中心に注意を喚起していま

す。個人的な印象では、岩手の方々は、儲け話に乗ってお金をだまし取られるというより、名義を貸してほしいと依頼され、相手を疑うことなく親切心から名義を貸してしまい、その後名義を貸したことは犯罪だと半ば脅されてお金をだまし取られるケースが多いように思います。

ポイントの第2は、電話等で知らされたことをきっかけに現金の支払いをする場合には、必ず誰かに相談することです。冷静に考えれば詐欺とわかるのですが、どんどん電話が来て相談する余裕を失ったり、相手の巧みな言葉に気が動転してしまいがちです。これも犯人の手でするので、家族や警察、信用できる知人に相談するよう普段から意識していただきたいと思います。

ポイントの第3は、高齢者に対してはご家族からの指導が効果的ということです。警察でも高齢者を対象とした防犯教室などで特殊詐欺防止を呼び掛けていますが、高齢者は一度話を聴いただけでは被害防止の方法を理解できなかったり、覚えていられなかったりすることから、お子さんやお孫さんなどのご家族が積極的にかわりを持ち、普段から特殊詐欺の防止について相談しておくことが効果的です。

ポイントの第4は、金融機関等で「詐欺の被害に遭っているのではないか」と声をかけられたときは、いったん話を聴いてみることです。県内の金融機関では、警察からの要請で、多額の振込みや引出しを行おうとする顧客に対して、詐欺の被害に遭っていないか声掛けをする活動が行われています。また、コンビニでも、レターパックの購入者やゆうパック、宅配便の利用者に対し、被害防止のための声掛けを行っていただいています。実際に、それで現金をだまし取られずに阻止できたケースも少なくありません。ただ、せっかく声をかけられても耳を貸さなかったり、犯人から声をかけられたらこ

のように答えるようにと指示されていたりして、結局詐欺に遭うこともあり、とにかく一度冷静になって話を聴き、詐欺の被害に遭っていないか確認していただきたいと思います。

ポイントの最後は、留守番電話は被害防止に一定の効果があるということです。留守番電話は、犯人の声が録音されるので犯人側もいやがること、また、犯人と直接話をしないで相手の声を確認できることから、被害防止に一定の効果があり、警察では具体的な利用方法などの指導を行っています。

昨年1年で全国の警察が把握した特殊詐欺の

被害総額は約487億円で、毎日1億円を大きく超える額がだまし取られる過去最悪の状況でした。本年は昨年同期と比べて35%以上増加しています。治安の良い本県も決して安穏とはしておられず、警察としては発生した詐欺の検挙に向け、捜査を徹底してまいります。まずは、皆さんご自身やご家族、職場やご近所の方々に関心を持っていただき、被害を予防していただければと思います。ご質問やご相談がございましたら、いつでも警察にご連絡ください。

ご清聴ありがとうございます。

## ロータリアンが大切にしている職業奉仕

ロータリーの友事務所発行 —ROTARY あなたも新しい風に— より

「職業奉仕」という言葉は耳慣れないと思いますが、ロータリアンたちが一番大切にしている事、それが「職業奉仕」です。

ロータリークラブは、企業の経営者、専門職といった職業人の集まりです。会員は、それぞれの職業を代表してクラブに入会します。したがって、会員候補者は、その時点で既にその職業において高い見識と業績を積み上げてきた人ばかりですが、そういった人々が集まって、互いに切磋琢磨し、自らの人格と職業倫理の更なる向上に努める、というのが、ロータリーにおける「職業奉仕」の基本です。

「四つのテスト」は、ハーバート・テラーというアメリカのロータリアンが、ある企業の再建を引き受けた時に考えた企業の倫理的指針です。彼は、これによって見事にその企業の再建を果たし、それ以来、ロータリアンたちに職業倫理の指針として広く愛用されています。

すなわち、自らの企業の倫理性を高め、従業員やその家族に対する責任を果たす事、このよ

うにして、倫理にかなった事業を営むことが顧客の満足と感謝を生み、企業の信用性を高め、結果として自己の企業の安定的かつ永続的な利潤を確保していくことにつながるのだということ、これが「人生哲学としての職業奉仕」とされているのです。

さらに「職業奉仕」には、自らの職業における専門知識を通して互いの知恵を交換し、同業者団体の発展に寄与して地域社会や国際社会に貢献していくという考え方も含まれています。

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実 か どうか
2. みんなに 公平 か
3. 好意 と 友情 を深めるか
4. みんなの ためになる かどうか

例会報告

第38回例会  
平成26年4月18日(金)

於 川徳 12時30分 開会点鐘

- ・司会 平井 滋会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・会長報告 平井 滋会長
- ・ゲスト 田中俊恵様(岩手県警察本部長)、カムチョンプー・スリーボン様(2014学年度ロータリー米山奨学生)。
- ・新入会員紹介 三田光男会員  
岩手看護短期大学 学長  
紹介者: 齊藤和好会員
- ・皆出席バッチ 菊池 尚君(3年)。
- ・誕生祝 市丸清志君。
- ・幹事報告 平野佳則幹事

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.= 5月21日(水)は夜例会実施のため18:30~ 時間変更。

【ニコニコBOX】

- ◆小川 惇君…4年前にクラブから分けていただきました桜の苗木が今年ようやく花が咲きそうです。まだ、細い木ですので、数が少ない花ですが、枯れずにそだったので、報告いたします。
- ◆齊藤和好君…スリーボンさんの米山記念奨学生合格と三田光男先生の新入会を歓迎して…
- ◆佐藤重昭君…先週末の4月12日(土)~13日(日)、仙北町で開催された「森とひなまつり」イベント。2日で4,000人の方にご来場頂きました。修復工事を終えた当家の

雛人形展示にも、沢山の盛岡ロータリー会員の方々にもお越しを頂き、心より感謝を申し上げます。当家雛人形はあと1ヶ月位、飾っております。今後数年公開予定はないので、もし見学をご希望の方は、事務局の山上さんまでご連絡ください。別途日程を決めてご案内させていただきます。本当にありがとうございました。

◆市丸清志君…53歳になりました。誕生祝いを頂きましたので、ニコニコ致します。

●メークアップ

盛岡西R.C.=市丸・金子・中山・橋本君。盛岡滝ノ沢R.C.=佐藤(義)・佐藤(仁)君。クラブ委員会=藤村(文)・駒木・坂本・白石君。

出席報告 □ 会員数 /69名 □ 出席数 /38名 □ 出席率 /57.58% □ 前々回修正出席率 /79.41%

プログラムの  
お知らせ

- ・5月 9日(金) ゲスト卓話 畠山節子様 (NPO 法人 ポランの広場 盛岡地区父母会 会長)  
「ポランの広場活動報告」
- 16日(金) ゲスト卓話 平藤由美子様 (ジョブカフェいわて 所長)
- 23日(金) ゲスト卓話 井上和則様 (盛岡少年鑑別所 所長)  
「盛岡少年鑑別所報告」
- 30日(金) 新入会員卓話 竹中陽一会員

- 本号編集担当 / 中山 哲克
- 次号編集担当 / 藤田 治彦